

万葉



一月八日(火)

万葉荘園、今年の初行事として、龍田大社へ初詣に行きました。利用者、職員共々元気に参拝することが出来ました。

前日までの寒さは私たちを後押ししてくれるかのように和らぎ、車で移動する利用者、徒歩で移動する利用者それぞれ防寒対策を行いました。それが邪魔であるかのような晴れやかなぬくもりを感じさせる笑顔で出発しました。

大社では厳粛なムードの中にもマイペースな利用者の和やかな空気があり、その中で利用者と職員とが一緒にお祓いを受けました。利用者の方々の手を合わせて祈っておられる姿も様々で、型にはまらないということをはじめ、ほえましく眺めさせてもらいました。

今年も御祈禱をうけて、利用者の皆さんが一年平穩無事に過ごせますことでしょう。



新年会主催者会保護者

今年も保護者会主催の新年会が一月二十七日(日)に催されました。「もうすぐやなあ」「あと何日?」「ちん(新)年会あるの?」「お母さん来るかなあ」と利用者にとっては待ちに待ったという感じで迎えた一日でした。

保護者の方々と一緒に席に着かれる方はもちろん、そうでない方も目の前のテーブルに並んだ御馳走に心奪われたり(笑)何がこの後始まるのかとワクワクが止まらない等、楽しみが満ち溢れた空間となりました。



色彩も華やかなお弁当や大好きなお蕎麦、フルーツの盛り合わせなどに、皆さんも大満足。「食べすぎでしょう(笑)」



食事を終えれば、『うたごえバンバン』さんのお出陣。軽やかで優しい歌声に聞きいり、一緒に歌い、踊ってみたりと宴もたけなわ。楽しい時間はあっという間にすぎるもので、約三時間に及ぶ

幸せなひと時は利用者と保護者の、そして職員の笑顔を残し、終えることが出来ました。保護者会の皆様、幸せな宴をありがとうございました。また来年も同じ顔触れで笑いあえる日を楽しみにしています。

◆華道新年会◆

一月二十四日(木)華道教室の新年会を虹雲流家元安井悠心先生とお弟子さんに来園いただき開きました。

十時から普段のお稽古を行い、その花を愛でながら先生が用意して下さったお弁当に舌鼓をうち、心もお腹もいっぱいになりました。

お昼からみんなで『坊主めくり』をし、かるたが減ったり増えたりで「あー・・・」と落胆の声や、「やった!」と歓喜の音が響いていました。勝負に負けると罰ゲームとして歌をうたうのですが、喜んで歌っているので罰にはなっていないようでした(笑)。利用者の普段よりいっそう嬉しそうな笑顔で今年のスタートが切れ、とても良い新年会になりました。

【その他の外出・行事】

一月十六日(水) 絵画教室
行先 笹部画材店(大阪市中央区)

一月十七日(木) 茶道教室新年会
一月二十四日(木) 華道教室新年会
於 万葉荘園交流ホーム

◆三月のお楽しみ会◆

今月のお楽しみ会は、日産労連NPOセンター「ゆうらいふ」2019チャリティーキャラバン「つばさ」が来園され、人形劇『三びきのやぎ草星を目指せ』を上演して頂きました。

午前中から準備をし、利用者の方々は「今日ある?」「まだ行かないの?」と待ちきれないのか笑顔で話しかけてこられ、「まだだよ。」と伝えると「来たら言っつてな。」「一緒に行こな。」と、その様子は楽しみで仕方がないという感じでした。ワクワク!ドキドキ!!の中挨拶が始まり、次に音楽が!!

いよいよ開演。急に静かになりましたが利用者のドキドキという鼓動が聞こえたように思えました。愛らしい数々の人形。黒子さんたちの巧みな技で命を吹き込まれたようで、みんな目を皿のようにして見入っていました。動きもさることながら、ロケットなどの仕掛けもかなり本格的で、最後まで飽きることなく楽しみました。劇が終わったあと劇団の方々のお見送りがあり、握手をしたり、お話をしたりして余韻を楽しんでいました。その後も「また来はる?」「やぎ可愛かった。」などと笑顔を見せてくれました。また来園して頂くことを楽しみにしています。



◆一月・二月誕生日外出◆

★一月三十日、一月生まれのおおば寮利用者十名で誕生日外出に行ってきました。サガミ法隆寺店にて昼食を食べました。

一月は十名と大人数だった為、前もってメニューを見て好きな物を選んでもらい、座敷の個室を用意してもらいました。これだけ人数が集まるとにぎやかです。好きなメニューが食べられて大満足。皆でワイワイ楽しく食事が出来ました。

午後からの誕生日会ではそれぞれプレゼントをもらい、一月恒例「作業班対抗福笑い」で大笑い!楽しい一日を過ごしました。

一月生まれの方

おおば寮

- 吉田勇人さん、山尾誠さん
 - 藤井正則さん、河井俊也さん
 - 森下昌彦さん、児島博さん
 - 北川宏治さん、米山雅祥さん
 - 間口扶美さん、今仲千春さん
- みどり園
大江正史さん、川又紀昭さん

★二月二十七日、二月生まれの二名で誕生日外出に行きました。ロイヤルホスト王寺店

にて昼食、カレールイス、ハンバーガー、ドリンクバーなどメニューをみて好きな物を選び、ワイワイと楽しく話をしながら食べて飲みました。園へ戻り、午後からの誕生日会も交流ホームにてプレゼントをもらい、ゲーム、カラオケなど楽しく過ごしました。

二月生まれの方

おおば寮

- 石倉一明さん、上山三貴子さん

★十二月生まれの方ご紹介

おおば寮

- 上田雅之さん、太田歩さん
 - 茶谷康治さん、松尾教広さん
 - 稲上小代子さん、志野美知子さん
 - 福西世津子さん
- みどり園
長尾吉将さん

★みどり園誕生日を祝う

十二月、一月生まれの大江さん、川又さん、長尾さんそれぞれの誕生日に外出し、好きなケーキを選び、全員で誕生日を祝いました。皆でトランプやジェンガのゲームをし、そのあとケーキやジュースをいただき楽しく過ごしました。



やすらぎの環境を
優しくサポート。



小山株式会社

〒630-8131 奈良市大森町 47 番地の 3

TEL:0742-24-5280
FAX:0742-24-5279

国産契約栽培大豆 100%使用の
豆腐・油揚げ専門店

豆風花

奈良県生駒郡斑鳩町龍田西 1-1479-1
TEL:0745-75-8065



クリスマス会

十二月二十一日、交流ホームにてクリスマス会が行われました。まずはキャンドルに火を灯してクラッカーを鳴らし、シャンパンで乾杯をし、さあ始まりです。午前中は「直子さん」のショーがあり、みんな楽しんでニコニコ顔であったり、一緒に口ずさんだりして聴いておられました。

午後からは、西和清陵高校の方々にチアリーダーのダンスや吹奏楽の演奏をして頂き、見入っていたり、聞き入っていたり、または体を動かすなどし、皆楽しそうでした。その後、学生の方々と一緒にキーキや缶コーヒーでおやつを共にし、会話するなどいろいろなと交流を深め、稀有なひと時を過ごしました。

万葉荘園のクリスマス会に「ご尽力いただいた方々、本当にありがとうございました。」



奈良県知的障害者施設協会主催 合同レクリエーション

三月二日、桜井市芝運動公園内の体育館にて行われた合同レクリエーションに参加しました。

今年も選手宣誓をお願いされたので、万葉荘園を代表して篠田さんにして頂きました。

緊張で声が震えていましたが、大役を務め終え、皆さんからの拍手もあり、安堵の表情を浮かべておられました。



その後、徒競走では真剣なものだけれども笑顔満面、余裕？をもって走っていたり、玉入れでは玉を拾うことが楽しい様子であったり、綱引きでも全力でないのに全力の楽しさが・・・他の借り人競争やリレーからも伝わり、これぞレクリエーション！という感じが広がっていました。

世の中では競うことが多い中、競わない徒競走や玉入れなどする姿を応援しながらほっこりとする気持ちももらいました。

今回の合同レクリエーションに参加された利用者さんたちも一日体をたくさん動かし、楽しく過ごすことが出来たようでした。



業務用 洗濯機・乾燥機 メーカー

毎日の洗濯作業を、もっと楽にする。
毎日の洗濯作業だから、もっと快適に。

OKAPRO

岡村プロテックス株式会社

〒577-0817 東大阪市近江堂3丁目4-49
TEL 06-6728-7788
FAX 06-6728-5558



東京海上日動火災保険株式会社 代理店
東京海上日動あんしん生命保険株式会社

株式会社 ミツワ

〒639-0223 奈良県香芝市真英ヶ丘6丁目3番9
TEL 0745-76-4605
FAX 0745-76-7292

愚息の独語



～幸せと感じてもらえてますか～

最近母の足腰が少し衰えてきました。いつも元気な母、シャキシャキと動き、弱音の一言もはかない母。七〇歳ごろに仕事から離れ、のんびり過ごし始めました。友達に誘われ、バスツアーで月に一回はでかけ、他にも習い事を始めたりと精力的に人生を楽しんでいるようでした。十歳ほど年下の友人からの誘いを受けて、しょっちゅう出かけていたのですが、時々「今回はやめとくわ」と話しているのを耳にするようになりました。リウマチもあり腰であったり膝であったり、歩行に少し困難が見えたり、椅子から立ち上がるのさえ苦労する場面を目の当たりにすると、寂しく悲しい気分が覆われます。いつしか月一だったツアーは二・三ヶ月に一回となり、今ではもうツアーにはいけなくなりました。逆に通院の数だけが増える始末。

大好きな庭いじりもほとんどしなくなり、家でテレビを見て過ごす時間ばかりが増え、「毎日何のために生きてんねやろと思うわ。」と笑いながら話すのを会うたびに聞いています。実家に戻ることを伝えると、「お母ちゃんのをとってやったら気にしやんでええで。年をとったら誰でもこうな

る。あんたの人生の方が先が長い。無理しやんと楽な生活するようにしとき。」と、私からの申し出を微笑んで聞きながらも、すでにおっさんとなった私の事を氣遣ってくれる母。小さくなった体が何故大きく見えるのでしょうか。そばにいて、少しの手伝いしか出来ないかもしれないけれど、共に過ごす時間で少しだけでも、ほんの少しだけでも幸せを感じてもらえますか。

日々万葉荘園で仕事をこなしています。まだまだ不十分ですが、安全・快適・スムーズを念頭に、ミスをしたくないよう心がけています。不備などところもあります。少しでも幸せを感じてもらえたら、心の糧として過ごしていきたいと思えます。

追伸

母とは何年後かにはいずれ別れが来るでしょう。万葉荘園でも幾人かとの別れを経験しました。最後の別れの時に「どうや！幸せやったやろ！」と偉そうに言える自分であるようにと思えます。凡人の独語（今回は愚息です。が）、好きに、思うままに（三回だけですが）語らせてもらいました。

俳句・川柳



老母見て そばに居たいと 悔みけり

小さき母 あふれる愛は 底知れず

万葉に 笑みがこぼれる 春近し

うれしいな あなたと歩く 散歩道

万葉荘園では俳句・川柳を募集しております。メールでもお言葉でも構いません。随時受け付けております。

是非皆さんご応募ください。

※なお、応募多数の場合は勝手ながら当園にて選考させていただきます。

御寄附・御寄贈

(平成三十年十二月十三日) 平成三十一年三月十三日

御寄付

☆草場美明 ☆万葉荘園みどり園保護者会一同

御寄贈

☆ヤマト産業サービスタウン (萩原社長)

(順不同、敬称略)

ありがとうございました



万葉

編集・発行/万葉荘園 後援会 連絡先/〒636-0824 奈良県生駒郡三郷町 城山台2丁目15-1 万葉荘園内

TEL : 0745-32-4331 FAX : 0745-32-4980 〓 manyo@themis.ocn.ne.jp